

新型コロナ感染対策に努めて 参加しよう!

事前に登録して参加



事前来場登録制

入場口の混雑を緩和、来場者人数把握のため、本年度は事前来場登録制とします。当日登録は受け付けられません。

今回は完全事前登録制で、予め来場登録をしないと、入場できない。登録受付は4月17日の15:50までなので、当日に会場で事前登録することもできるが、プリントアウトが必要な上に混雑状況によっては入場できないかもしれないので、登録は早めに済ませよう。



マスク着用

来場者、出展者、運営スタッフ
その他関係スタッフ全員のマスク着用を徹底します。

マスクを必ず着用して

会場内では、マスク着用を徹底。来場者、出展者、スタッフ全員が着用することで、感染リスクを抑えよう。公共交通機関を使う場合は、行き帰りの道でも着用を忘れずに。



入場時検温

非接触体温計等による体温測定を行います。
37.5度以上の方は入場をお断りします。

体温を測って入場

入場には、体温測定を受けることが必須。37.5度以上の熱があると入場ができないので、予め自分で体温を測って、自身の体調を確認してから向かおう。



手指消毒

会場入り口への消毒液の設置ならびに
共用部の巡回清掃・消毒。

手を必ず消毒

会場のいたる場所に、消毒液が配置されている。名刺交換などもあるはずなので、感染拡大を防ぐためにもこまめに活用しよう。

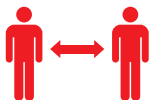
会場の空気を換気



会場内換気

会場のドア開放や空調運転により
定期的な換気を行います。

会場のドアを解放したり、空調を活用したりすることによって、開場内は常に換気されている。肌寒いな、と思った場合には、上着などを持って行くなどの対策をしよう。



フィジカル ディスタンス

ほかの人との間隔を十分にお取りください。

人と人とは一定の距離を

どうしても人との距離が近くなる、リアルの展示会。ほかの人とは1メートル以上距離を取るよう、常に意識しよう。



アプリ

「東京版コロナ見守りサービス」
「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ」
の登録およびインストールをおねがいします。

接触確認アプリを登録

「東京版コロナ見守りサービス」と「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ」の、インストールと登録をしておこう。当日の会場でインストールすると回線が込み合っているかもしれないので、事前にインストールしておく方がおすすめ。



商談

密になり得る場所での
長時間の商談は避けてください。

密・長時間の商談避けて

密になり得る場所では、長時間の商談は危険。商談を希望する場合は、予め日時や内容を調整しておこう。



次の方は展示会への 参加を控えてください

発熱、咳、咽頭痛、陽性者との濃厚接触者、
体調がすぐれない場合など。

熱・咳のある人は参加しない

発熱や咳、咽頭痛がある場合や、陽性者と濃厚接触した可能性がある場合、体調がすぐれない場合などは、入場を控えよう。5月にはオンラインで開催もされるので、そちらへの参加に備えるのも一つの手だ。